Vol.010

梅島ふるうつ屋

月の養蜂だより 10月号

今月のひとこと

最近、ぼくに弟子ができました。ミツバチたちの暮らしは続いていますが、寒さに向けて冬越しの準備が本格化しています。

蜂蜜のプチ知識

蜂蜜の減る時期

蜂蜜は、ミツバチが自分で食べるために蓄えた食料です。寒くて花に出かけられない間も、集まって体を温めるためにエネルギーを使います。冬の暮らしを支える、大切な蓄えなんです。

ちょっとだけ環境の話

庭に花を植えるなら、色だけでなく咲く季節にも注目。花の時期がつながると、蜜や花粉を食べる虫たちの食事を支えられます。

養蜂家のひとりごと

来年の春を、ちゃんと迎えられるだろうか。今年の全滅を思うと、今は一年でいちばん不安な時期です。心配は尽きませんが、ミツバチたちをしっかり見て、準備していきます。

今月のミツバチ：養蜂の話

女王蜂の産卵が、この先どこまで続くか。もう少し進むのか、落ち着くのかは、まだ分かりません。卵の様子と働き蜂の数、餌の残りを見ながら、冬越しに備えています。

季節ごとの管理

冬の準備では、群れの健康状態も大切です。何月だから大丈夫と決めず、目の前のミツバチたちの様子を確かめていきます。

今月の一枚

粘着板にかかったスズメバチたち。

冬越しの準備を進める一方で、外敵への備えも欠かせません。



ここまで読んでくださり、ありがとうございます。
ミツバチや蜂蜜、環境などについて、少しでも身近に感じてもらえたら嬉しいです。
InstagramやTikTokにて365日で復活する養蜂家として発信もしています。